

令和6(2024)年度 高校生読書活動推進事業

読書コンシェルジュ 学校での活動計画



栃木県教育委員会では、高校生読書活動推進リーダー「読書コンシェルジュ」の育成・任命を行っています。

本資料は、令和6年8月に、読書コンシェルジュが同世代に読書の楽しさを広めるために作成した活動計画書をまとめたものです。

今後、読書コンシェルジュは、本資料を参考にしながら、所属校で読書活動推進に係る取組を実施することとしています。

栃木県教育委員会

【テーマ】 SNS の活用

【活動時期】 年間を通じて（1か月に1回程度）

【活動場所】 インターネット上、図書館

【活動内容】

- ・在籍高校の読書コンシェルジュの SNS (Instagram) を開設する。ストーリー機能を使い、生徒の好きなジャンル／本の投票を行う。投票結果を基にポップを作成し、ストーリーに載せる。図書館に特設コーナーを設け、ポップと紹介本を展示する。

【期待される効果】

- ・学校ではなく、スマートフォンで投票できるため、生徒が参加しやすい。
- ・投票結果の展示を見るために、図書館の利用者数・貸出数が増加する。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ポップを作成するための道具
- ・Instagram のアカウント作成
- ・図書館に特設コーナーを作れるか、司書の先生と相談

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ポップと紹介本
- ・ポップスタンド（ポップを展示する道具）
- ・「人気1位でした！」等が書いてある紙（本とともに展示する）

【テーマ】 読みたい本を見つけやすくする

【活動時期】 数か月単位で変えて通年実施

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・本をオノマトペで展示する（「ドキドキ」「きゅんきゅん」等）。本の題名・表紙を隠し、目次のみ見られるようにする。1つのオノマトペに対し、数冊の本が当てはまるようにする。
- ・本を読んだ人が、感想やおすすめポイントを寄せ書きのように1枚の紙に書き込み、皆で完成させる。

【期待される効果】

- ・新たな視点で本のジャンルを知ることができる。
- ・気分に合わせて本を選ぶことができる。読みたい本が探しやすくなる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・寄せ書き用の紙、表紙を隠すための紙
- ・選書と飾りの作成
- ・展示場所の確保

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・校内での呼びかけ、展示

【テーマ】 テーマ展示「あなたにおすすめの本」

【活動時期】 数か月（展示期間）

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・内服薬のように「人間関係に悩んでいる人へ」「きゅんとするドキメキがほしい人へ」「退屈な日常に刺激がほしい人へ」等、「症状」にぴったりの本をテーマに展示する。
- ・本選びに悩んでいる人に向けて BOX を設置し、「こんな本を読みたい」等の要望に合った回答を図書館や昇降口に掲示する。

【期待される効果】

- ・本選びに苦戦して、本をあまり読んでいない人も読むようになる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・処方せんを作るための材料
- ・質問 BOX を作るための材料

【テーマ】 本を身近に

【活動時期】 昼休み（毎週1回）

【活動場所】 放送室

【活動内容】

- ・部長、委員長、先生等をゲストに迎えて本&読書をテーマとしたラジオを放送する（5～15分、本以外の話題も短時間であれば可とする）。

【期待される効果】

- ・本だけでなく、部活・委員会等の宣伝もできる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・放送室の確保
- ・ゲスト（委員長、部長、先生）出演の交渉

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・放送（ゲストと会話する）

【テーマ】 オリジナルパックで新しい出会いを！

【活動時期】 通年

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・ポップや紹介文が入ったオリジナルパックを作成し、図書館利用者に手に取ってもらう。自分が面白そうと思った本とそれ以外の本のポップ・紹介文を見て、興味がない本にも関心を持ってもらう。

【期待される効果】

- ・知らなかった本に出会える。
- ・様々なジャンルの本を知ることができる。
- ・気軽に手に取れる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・本の紹介文を多く作成する必要があるため、図書委員に協力してもらう。
- ・オリジナルパックの容器を作る。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・オリジナルパックを図書館に設置し、図書館を利用する人に自由に手に取ってもらう。

【テーマ】 本に興味を持ってもらう！

【活動時期】 10月～3月

【活動場所】 校内

【活動内容】

- ・ビンゴ（景品を用意、ジャンルごとにナンバーを振る）
- ・人気投票（図書館にない本を対象に、好きな本を投票してもらい、1位の本を中心に入荷してもらう）

【期待される効果】

- ・ビンゴにより、リピーターが増加する。
- ・人気投票により、生徒の世代に合った本を入荷できる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・景品（しおり、折り紙の作品）は、美術部、書道部等の部活や先生、生徒会に協力してもらう。
- ・人気投票はインターネット上にフォームを作る。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・生徒全員にビンゴ用紙を配布し、景品は図書委員が渡す。
- ・人気投票は、結果を放送するとともに、インターネット上に公開。上位の本を入荷してもらう。

【テーマ】 色相環で目線を引こう！

【活動時期】 9月～3月（長期休み前）

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・色相を意識した本の展示を行う。（円卓または棚）

【期待される効果】

- ・派手に、目立つように展示することで目を引く。
- ・課題のために図書館に来た人の興味を引くことができる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ジャンルを問わず、表紙のカラーが鮮明な本を選ぶ。
- ・円卓または棚の一部に、色紙やテーブルクロスを並べる（カラフルだと良い）。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・本を並べる。
- ・朝の SHR、文化祭、図書委員のイベント期間に PR する。

【テーマ】 自習スペースにほっと一息

【活動時期】 10月～3月

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・図書館の自習スペースの机の角にポップを貼る（飲食店のメニューのように）。ポップで紹介する本は、図書館にある本のみとする。

【期待される効果】

- ・授業や休み時間等に見てもらえる。
- ・図書館の利用が増える。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・これまでに図書委員が作成したポップを貼る。

【テーマ】 みんなでつくろう短編集～物語編～

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館の扉の近くまたは返却場所

【活動内容】

- ・読書コンシェルジュと図書委員が協力し、短編の作成例をつくる。短編は原稿用紙 20 枚以内とし、1 行でも可とする。
- ・校内放送で宣伝する。活動は放課後、昼休み、朝の読書の時間等に行う。

【期待される効果】

- ・想像力が高まる。
- ・完成した作品に興味を湧くことで、図書館の利用が増える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・半分にされた原稿用紙
- ・校内放送による呼びかけ

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・校内にポスターを掲示し、校内放送で宣伝する。
- ・完成品は図書館で保管する。

【テーマ】 図書館に学習しに来ている人に本を借りてもらおう

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・図書館に、勉強や大学に関連する本の紹介コーナーを設ける。

【期待される効果】

- ・図書館に学習しに来ている人の目に留まることで、本を借りるためにも図書館を利用してもらえるようになる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・本を選ぶ
- ・紙にまとめるための道具（紙はポップでもよい）
- ・図書だより等による案内

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・まとめた紙等を設置する。
- ・定期的におすすめ本を入れ替える。

【テ ー マ】 本の好き嫌いに関係なく本を見つけてもらい、図書館へ来るきっかけを作る

【活動時期】 10月～2月

【活動場所】 校舎の渡り廊下や昇降口

【活動内容】

- ・ 1～3年の渡り廊下等に、ポップ等を活用してテーマごとに本を紹介する。
1年：「青春」「部活」等、親しみやすさをテーマとした本を紹介。
2年：「日本と世界」「文系・理系」等、比較をテーマにし、特徴をまとめる。
3年：「夢」「希望」等、心に響く応援のような本をテーマにする。
(3年の渡り廊下はどの学年も見ることが多いため、大きめにする。)
- 昇降口：先生のおすすめ本紹介。身近な人による紹介は、目に留まりやすいと思われる。
- ・ 飽きられないように、何度か張替えを行う。

【期待される効果】

- ・ テーマを設定することで、好き嫌いに限らない新しい本を見つけることができる。
- ・ 目立つ場所の展示により話題になることで、多くの生徒に興味を持ってもらうことができる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ テーマやポイントについて書かれた台紙（模造紙）。見やすい程度にカラフルにする。
- ・ ポップは図書委員や読書コンシェルジュに協力してもらう。
- ・ 両面テープ、マジック、色紙等

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ 放送部に依頼し、校内放送で紹介する。

【テ ー マ】 クラス対抗ビンゴ大会

【活動時期】 2学期から1か月程度

【活動場所】 校舎内

【活動内容】

- ・ 一定の条件を満たすと埋まるビンゴを配り、達成したクラスに景品（お菓子）を配る。
- ・ ビンゴの内容は、同時期に掲示する本の紹介に即したものとする。

【期待される効果】

- ・ ビンゴと景品により、本を読む人や本を読む量が増える。
- ・ 様々なジャンルの本を読んでもらえるようになる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ ビンゴ用紙をクラスごとに配布する。
- ・ ビンゴを埋める用のハンコを用意する。
- ・ 図書委員、先生、読書コンシェルジュに協力してもらう。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ 貸出時にビンゴを埋める。

【テーマ】 感想から出会う運命の本

【活動時期】 いつでも

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・本を紙で包み、その本をすでに読んだことのある人が感想やおすすめポイントを書く。なお、本の題名・著者名・ジャンルは伏せておくこととする。
- ・誰でも作れるように、図書館にセットを置き、常設化する。一度作ったものは、可能な限り再利用する。

【期待される効果】

- ・運命の本ともいえる偶有性の確保。
- ・自ら本を紹介する楽しさ、他者の紹介を見て本を選ぶ楽しさを感じることができる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・包む本と紹介文を決める。図書委員、読書コンシェルジュ、生徒、先生に協力してもらう。
- ・紙、ペン、テープ
- ・校内放送、ポスター掲示で生徒に呼びかける。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・作成物を図書館に展示する。
- ・ポスターを掲示して宣伝する。

【テーマ】 読書で訪れる世界旅行

【活動時期】 いつでも(2か月ごとにジャンルを変える)

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・本に登場する場所を、世界地図にシール等を使って示し、付近に本を置く。
- ・世界を地域(日本、アジア、異世界等)にすることも可。

【期待される効果】

- ・世界地図から地理が詳しくなる。
- ・世界に興味をもつきっかけになる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・紙、本、ペン

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・作成した紙を図書館に貼る。

【テーマ】 わくわくどきどき図書館！&夢いっぱいな廊下！&放送！

【活動時期】 いつでも

【活動場所】 図書館、廊下、放送室

【活動内容】

- ①「わくわくどきどき図書館」(1)黒い画用紙で本の表紙を隠し、闇本をつくる。(バーコード部分のみ画用紙を切り取る)手に取った闇本は必ず読む。(2)袋に入った本を千本つりのようにし、ひもから落ちた本を読んでもらう。
- ②「夢いっぱいな廊下」ポップやおすすめの本を用意し、図書館の本が注目を浴びるようにする。図書館の魅力を掲示する。
- ③「放送」朝に、本の紹介をする。

【期待される効果】

- ・楽しい気持ちで図書館を利用する人が増える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ①本の表紙を黒い画用紙で隠す。袋に入った本を用意し、ひもをつける。
黒画用紙、袋、段ボール、ガムテープ、ひも、感想を書く紙
- ②ポップとおすすめの本を机に置く。図書館の魅力を書き、壁に貼る。
紙、ペン、おすすめの本、机、模造紙、テープ
- ③マイク、原稿

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・利用者が楽しんでいるか、いつもよりも利用者が増加しているか確認する。

【テーマ】 「水みくじ」で運命は結ばれる

【活動時期】 文化祭明け～冬休み直前

【活動場所】 職員室前廊下

【活動内容】

- ・職員室前廊下に「水みくじ」を用意する。
- ・水に紙を浸して、書いてある本(なるべく読みやすい本。図書館の本探しのヒントを書いておく)を図書館から探す。

【期待される効果】

- ・本との運命的な出会いの演出。(本との交流を深めてほしい)

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・洗剤、紙を用意。絵筆に洗剤をひたし、紙に本を書く。
- ・水に浸すと文字が浮かび上がる。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・校内放送で場所や浸し方を案内する。

【テーマ】 時間がないなら絵本でいいじゃない

【活動時期】 文化祭明け～冬休み直前 or いつでも

【活動場所】 玄関前階段

【活動内容】

- ・ 階段の段差間に「絵本の一文」を書いた紙を貼る。紙は美術部と協力する。
 - 1～3年階段：1～2階はおもしろい絵本、2～3階は少し不気味な絵本
 - 2年階段：1～2階はかわいい絵本、2～3階は世界観が不思議な絵本
- ・ 階段の見える位置に「テーマ名」を表示する。
- ・ 一番上の階に紹介した絵本を置き、気になる本にシールを貼れるようにする。
- ・ 期間明けにチャンプ本を校内放送で発表。また、チャンプ本にシールを貼ってくれた人を発表。
(人との出会いの「運命」を演出。)

【期待される効果】

- ・ 絵本をきっかけに読書に関心をもつようになる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 紙、机、シール、本、ペン
- ・ 階段ごとに紙を貼り、一番上の階にシールを置いた机と本を準備する。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ 校内放送での呼びかけ

【テーマ】 未定

【活動時期】 全期間

【活動場所】 学校内

【活動内容】

- ・ 教科書に載っている本、同じ著者の本等、教科書の延長の本を並べる。
(現国と古典の先生に宣伝する)
- ・ 流行のライトノベルと、ライトノベルに内容や設定が似ている小説を紹介する。
- ・ 長期休業前に、推薦図書の展示をしないことで、生徒に本を選びに来させ、図書館に来る目標を絞らせないようにする。
- ・ 図書館で本を借りるメリットについて、セールス風の貼り絵や看板で紹介する。

【期待される効果】

- ・ 貸出数の増加。
- ・ 行動の選択肢に「図書館に行く」が加わる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 厚紙、本、ペン
- ・ 1～3年の現国、古典の教科書に載っている本を展示する。
- ・ 流行のライトノベルを調べ、大まかな内容を把握する。内容が似ている本をピックアップする。
- ・ 展示の紹介ポスターを1～2枚作成する。
- ・ 「←図書はこちら」という看板を6～8枚作り、壁に貼る。

【テーマ】 図書館と生徒のつながりを強める

【活動時期】 各学期に1回

【活動場所】 できればLINE、不可なら Teams

【活動内容】

- ・図書館への要望、図書館に置いてほしい本、現在の満足度等について、Teams でアンケートをとる。また、「こういうときにおすすめの本を教えて」等の質問に対応する。

【期待される効果】

- ・生徒の要望に添った図書館づくりができる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・Teams での質問づくり

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・アンケート結果をまとめる時間

【テーマ】 普段図書館を利用しない人にも届ける！

【活動時期】 文化祭後～

【活動場所】 階段の踊り場、図書館

【活動内容】

- ・図書委員にテーマを募り、選ばれたテーマからポップを作成する。
- ・1枚の大きなポスターに並べて階段の目立つ場所に展示する。階段に貼られたポップが紹介している本（図書館）に「展示された本」のポップを置く。
- ・先生の負担にならなければ、先生にもポップの作成を依頼する。

【期待される効果】

- ・毎日通る場所にポップを貼ると興味がない人でもポップの見出しが自然と目に入り、記憶に残すことができる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・委員会内でのジャンルを決める。
- ・本を選定し、ポップを作成する。（紙、ペン、装飾物）
- ・展示の許可を取り、実行する。
- ・移動教室等で目にとまる場所や図書館内でもコーナーやミニポップを展示する。

【テーマ】 MBTI 別お薦めの本

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館入り口付近

【活動内容】

- ・MBTI の 16 タイプ別におすすめの本を 16 冊展示する。

【期待される効果】

- ・本を借りる数が増加する。
- ・図書館への興味を持つ人が増加する。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・16 タイプがそれぞれのタイプにおすすめだと思う本を探し、その 16 冊の本を目立つ場所に説明書（例 INFP におすすめ）と一緒に展示する。
- ・紙、色ペン、はさみ、MBTI のキャラ画像

【テーマ】 その時間、本を読んでもいいんじゃない？～1 日分の現実逃避～

【活動時期】 11 月、12 月、文化祭の後

【活動場所】 学校内の様々な教室

【活動内容】

- ・図書館であまり読まれていない本、または複数ある本を関連する部活の部長に貸し出す。
- ・期間内に一定のクエスト(ビンゴ、スタンプ)をクリアした人に、購買に並ばなくていいチケットを渡す。(購買の近くに出張展示を行う。)
- ・生徒の「本」音を聞く、本についての「本」音アンケートを学習室のブースに設置する。
- ・読書の日をつくる。1 人 1 冊本を借りる+できたらその日は体育館使用不可にする。
- ・図書委員がポップを書き、図書館の勉強スペースの壁に展示する。

【期待される効果】

- ・本を借りる人が増える。
- ・多くの人に図書委員が活発に活動しているところを見せることで、関心が得られる。
- ・ブースやポップを設置することで一定の効果が期待できる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・本を選ぶ。
- ・図書委員や協力者、机、ビンゴ・スタンプ等の用紙、ポップ、アンケートのページ

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・本を部長に渡す。
- ・ビンゴ・スタンプのシートを配る。
- ・ポップを展示する。
- ・購買の列に本を売り込みに行く。
- ・アンケートを行う。

【テーマ】 気軽に行ける図書館「Go! としょプロジェクト」

【活動時期】 準備：9月11日からの水曜日の放課後等

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・図書館のルールを改める。「おしゃべりOK」をルールに加える。
- ・図書館の雰囲気を変える。(気軽図書のコナー等)
- ・図書ラジオ、こんしえる便りで宣伝する。
- ・読書週間にイベントを実施する。(図書委員を巻き込む)

【期待される効果】

- ・図書館の利用者が増える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・司書の先生を巻き込む、図書委員に声をかける
- ・図書館の本の配置換え
- ・図書館のルールについての話し合い
- ・こんしえる便りの作成と図書ラジオの許可

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・各クラスにお便りを配布し、担当の先生へ生徒に伝えてもらうようにしてもらう。

【テーマ】 未定

【活動時期】 10月後半(準備)、11月中旬～12月(クリスマス抽選会まで)

【活動場所】 図書館及び廊下

【活動内容】

- ・図書館の本または、ポスター・ポップの出張展示を行い、クリスマス抽選会の参加者を増やす。
(本を借りるごとに抽選券を1枚渡す) 展示する本は、映画やドラマの原作、短編小説等、読みやすいものにする。

【期待される効果】

- ・昨年アンケートを行った結果、図書館が遠いという意見がとて多かったため、本を手に取りやすい場所に置くことで図書館を身近に感じてもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・図書館の本を把握する
- ・本を選ぶ。(ポップやポスターを作成する場合は用紙、ペン等が必要)
- ・生徒への呼びかけ(ポスター、プリント配布、放送で呼びかけ)
- ・出張図書でのルールをしっかりとつくる。(先生と要相談)
- ・クリスマス抽選会での物品は、コロナ禍前に使用していたものを使う。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・本及び展示物を廊下等に設置する。
- ・ポスター及び放送等で周知する。

【テ ー マ】 映像化された、関わった作品で本への興味 UP

【活動時期】 9月～

【活動場所】 図書館、空き教室、昇降口

【活動内容】

- ・映像化した作品の要約や、映像化情報（完結済み、続編制作決定、俳優等）をポップにまとめる。
- ・空き教室や昇降口で出張展示を行う。普段図書館を利用しない人にも展示内容を知ってもらい、図書館に行くきっかけをつくる。

【期待される効果】

- ・図書館の利用者数・貸出数の増加

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ポップの作成（有志を募る）
- ・空き教室や昇降口の使用許可を取る。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・告知
- ・展示（ブックスタンドで表紙を見やすくする）

【テ ー マ】 図書館の利用者を増やす

【活動時期】 9月～10月頃

【活動場所】 校舎内

【活動内容】

- ①先生、生徒会、図書委員のおすすめ本のポップを各学年のフロア、昇降口等に展示し、校内放送で周知する。
- ②読書の秋の期間に、本を多く借りた生徒を表彰する。
- ③昇降口に大きな木（模造紙）を用意し、図書委員のおすすめ本をジャンル別（ミステリー、恋愛等）に展示する。

【期待される効果】

- ・図書館の利用者が増加する。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ①先生、生徒に相談し、おすすめ本のポップを作成する。（ポップ用紙、画用紙、模造紙、マスキングテープ、カラーペン）
- ③図書委員と相談し、ジャンルと本を決める。大きな木を作成する。（模造紙、折り紙、画用紙、マスキングテープ、ペン、色鉛筆）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・図書委員が呼びかけを行う。

【テーマ】 本でスゴロクを作ろう

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・本を1冊用意して3～4人でスゴロクを作る。本は読んでもらう。ジャンルによってマスの数、制限時間を設ける。

【期待される効果】

- ・本を細かい部分まで読むことになるため、本の面白さ、楽しさを知ってもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・紙とふせん（スゴロクのマス）、細かいルールを決める。
- ・参加者を呼ぶ。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・時間内にスゴロクを作ってもらう。

【テーマ】 MBTI 別おすすめの本

【活動時期】 2学期～3学期

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・自分の性格を表すMBTI ごとにおすすめの本とポップを用意し、図書館に掲示する。

【期待される効果】

- ・多くの高校生が自分のMBTI を知っているなかで、興味のある話題から読書への関心を向けてもらう。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・おすすめの本を考え、ポップを作成する。
- ・ポップ用紙、おすすめの本、文房具

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・図書館の一部を借りて、コーナーを作成する。

【テーマ】 出張展示&人物像で本を身近に！

【活動時期】 11月～2月

【活動場所】 校舎内

【活動内容】

- ・1 舎各階の廊下に出張展示（テーマ：本の中のその人）
- ・長机に図書館の本を並べ、人物像を書いたポップを置く
- ・机上の本は貸し出し可能とし、返却後、机近くの模造紙に感想を書いてもらう
- ・小説は登場人物の紹介、その他は著者の紹介

【期待される効果】

- ・色々なジャンルの本に出会える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・開催の周知は、校内放送を使う。
- ・ポップ作成は、図書館に来た人に協力してもらう。
- ・先生にも参加（ポップ作り、読む）してもらう。
- ・長机、ポップを作るもの（紙、ペン、マスキングテープ等）、模造紙
- ・図書委員、本好きの友だちに協力を依頼する。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・図書委員に協力してもらい、廊下で貸出手続きができるようにする。

【テーマ】 イラストで本の世界へ

【活動時期】 12月～2月

【活動場所】 昇降口

【活動内容】

- ・イラストが得意な人や美術部、イラスト・アニメーション部員を募集（20人弱）し、3グループに分け、それぞれのグループにテーマとなる本を1冊決める。
- ・昇降口に貼り出し、生徒や先生方に投票してもらう。（シール式、1～2週間）
- ・ふせんを用意し、イラストの感想を書いてもらう。
- ・集計後、結果を発表し、本とともに展示する。

【期待される効果】

- ・本への興味・関心が高まる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・模造紙（2～3枚）、テーマの本、イラスト（20枚弱）
- ・イラスト・アニメーション部と美術部の顧問の先生に依頼する。
- ・事前にアンケートを取り、興味のあるジャンルの回答を集計し、テーマ本を決める。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ふせん、ペン、シール

【テ ー マ】 読書会を校内全体で

【活動時期】 読書会の前の週から前日まで

【活動場所】 校内、図書館

【活動内容】

- ・読書会への興味を出させるために、読書会で紹介する本のポップを校内に展示する。読書会のチャンプ本とポップのチャンプ本を決定し、紙魚で紹介する。

【期待される効果】

- ・図書委員の活動をより多くの人に知ってもらうことができ、本に興味をもってもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・紹介する本、ポップ、ポップへ投票してもらうためのシール
- ・先生や委員会の人からの生徒への呼びかけ
- ・ポップを飾るための場所の確保

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ポップの投票の集計
- ・紙魚で紹介するために、司書に依頼する。(自分たちで紙魚をつくる)

【テ ー マ】 先生の酒のツマミになる本

【活動時期】 未定

【活動場所】 昇降口

【活動内容】

- ・先生の好きな本、おすすめの本、好きなおつまみを昇降口にポップ等を活用して置く。
- ・先生の中で、お酒が弱い組、強い組等に分けて、順番に展示する。
- ・月ごとに更新する。

【期待される効果】

- ・先生が読んでいる本から、読書にさそいこむ。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・先生に好きな本、おすすめの本(面白いポイント)、好きなおつまみ、誰がお酒に強いのか弱いのか情報をきく。
- ・図書委員がポップ等でまとめる。(ポップをジョッキ等にする)
- ・本を昇降口に並べる。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・紙、先生の情報、長机、ブックスタンド、色付きペン(ポップ作り)
- ・昇降口を使っていいかの許可

No. 33

R 6 読書コンシェルジュ活動計画書

【テーマ】 本のコピーサービス/ご意見ボード

【活動時期】 未定

【活動場所】 昇降口

【活動内容】

- ・気になる本の1ページだけ、コピーしてくれるサービス
- ・アンケート（例 好きな本のジャンルは？）のボードを作り、シールを貼ってもらう。

【期待される効果】

- ・アンケート（任意）により、生徒の読書意欲を確かめる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・模造紙、シール、ガムテープ（ご意見ボード作成用）

No. 34

R 6 読書コンシェルジュ活動計画書

【テーマ】 本の喫茶店～ほんの少しのリラックス～

【活動時期】 準備ができ次第順次

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・テーマに合わせた本を集め、作成したポップ、帯を使って展示する。
（例 クリームソーダのように甘い本集、朝のホットプレート風集）
- ・絵やハリボテを作成し、展示コーナーに飾る。

【期待される効果】

- ・本と図書館への興味・関心を高める。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ポップ、帯等を作成するための紙、ペン
- ・展示する場所（机）
- ・図書委員を巻き込む。

【テーマ】 飯テロ特集～食欲の秋×読書の秋～

【活動時期】 10月～11月

【活動場所】 校舎内（図書館、各クラス、昇降口、できれば放送）

【活動内容】

- ・読んでいて「おいしそう！」と思った食事シーンのある“飯テロ本”を持ち寄り（ジャンルは問わない）、ポップを作成する。（できればブックトーク、図書だよりも活用。）
- ・生徒（図書委員）と先生が選んだ本をポップにする。（先生のは、コメントをもらい、生徒が作成する）
- ・チラシ等にまとめ、昇降口、各クラスに掲示する。
- ・持ち寄った本の食事の描写について、ブックトークで語る。（あらすじ等は簡潔に）

【期待される効果】

- ・貸出数の増加。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・先生に本を紹介してもらう。
- ・図書委員を巻き込んでポップを作成する。
- ・図書委員へ呼びかける。（1，2年メイン）
- ・画用紙、シール、ハサミ、ペン（ポップの材料）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・作成したポップ
- ・チラシの貼り出し
- ・各クラスへの呼びかけ
- ・放送での全体への呼びかけ

【テーマ】 「みんな de 創る！本 de 世界地図！！」

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館または昇降口

【活動内容】

- ・「本」で世界地図を作成する。
- ・地図に、世界遺産の解説も入れる。

【期待される効果】

- ・図書館の利用者が増加する。
- ・本への興味が高まる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・宣伝
- ・世界地図、日本地図、紙、マスキングテープ、ペン（ピンと糸）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・宣伝

【テ ー マ】 図書館を飛び出して本の魅力を伝える

【活動時期】 9月～3月

【活動場所】 校舎内

【活動内容】

- ・「お便りの配布」先生や読書コンシェルジュのおすすめ本の紹介や、図書に関する情報を載せる。
(様々な教科の先生に協力してもらい、ジャンルが偏らないようにする。) 11月までに1部配布する。(不定期配布)
- ・「〇〇展」“タイトルに衝撃をうけた本”や“青春”等のテーマを決めてオススメの本を募集する。
(おすすめポイントも記入してもらおう)(11月頃)
- ・「イベント・コンテストを企画」校内放送や掲示板を使って宣伝する。

【期待される効果】

- ・本への興味が湧き、図書館の利用者が増える。
- ・自分では選ばない本に出会える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・先生、生徒への呼びかけ(掲示物の制作、校内放送)
- ・用紙(おすすめ本の募集・お便り用)
- ・〇〇展のテーマ決め、装飾作り
- ・先生のアンケート

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・集まった本とおすすめポイント、本の題名が書かれた用紙を展示する。
- ・お便りを各クラスへ配布する。

【テ ー マ】 図書館と本への興味が湧かそう

【活動時期】 9月～2月

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・図書館を勉強スペースとして、ポスター等で紹介する。(9月～)
- ・図書館に人気のある作品や漫画、雑誌等があることをポスター等で紹介する。(9月～)
- ・ビブリオバトル栃木県大会の校内予選を行う。(未定)

【期待される効果】

- ・図書館の利用者が増加する。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・各種ポスター作り(紙、カラーペン)
- ・図書委員と協力し、予選大会の参加者と観客を募る。(ポスター、呼びかけ等)

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ビブリオバトルの司会を読書コンシェルジュが行い、観客(投票する人)は図書委員と一般生徒が行う。(予選大会は図書館で行う)

【テーマ】 自分の好きなジャンル以外にもふれてみよう

【活動時期】 10月～3月

【活動場所】 校舎内

【活動内容】

- ・「よせがき」自分の好きな小説やマンガ、雑誌等のおすすめを書く。(題名、注目してほしいポイント、読んだ理由、面白かった場面等)
- ・「学級文庫」教室に月替わりで本を展示し、本を読む機会をつくる。(ポップも一緒に展示する)

【期待される効果】

- ・様々なジャンルの本に触れられる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・画用紙、メモ紙、ペン、のり
- ・クラスに展示する本を選ぶ。
- ・ポップ、イラストは、図書委員、美術部等に依頼する。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・選んだ本とポップを一緒に展示する。
- ・メモ帳、ペン、のり

【テーマ】 出張図書館！

【活動時期】 読書週間

【活動場所】 図書館から遠い棟

【活動内容】

- ・図書館から遠い棟を使う生徒に本を読んでもらうために、出張図書館として本を置き、興味をもってもらおう。(装丁がきれいな本、スポーツの本、恋愛もの等様々なジャンルの本を置く。)
- ・図書委員会と協力し、ポップ等も作って、手に取りやすくする。
- ・どの本が良かったかシールで投票してもらおう。

【期待される効果】

- ・本に興味を持ち、図書館に行く生徒が増える。
- ・読書をより身近に感じる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・本を選ぶ。(ジャンルが偏らないようにする)
- ・ポップを作成する(図書委員にも協力してもらおう。ペン、用紙、シール等)
- ・配置を考える。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・本の設置、スペース準備
- ・ポップの回収
- ・9月前半に本を決め、ポップを作り、9月中に場所設置
- ・司書の先生に協力してもらおう。